

### 第33回 教育研究評議会 議事要録

日時 平成21年3月24日(火) 10:30~12:40  
場所 事務局会議室(5階)  
出席者 相良学長、櫻井理事(総務担当)、深見理事(教育担当)、井上理事(研究担当)、竹身理事(財務担当)、横谷副学長、橋本副学長、吉尾副学長、吉倉副学長、辻田副学長、小槻副学長、本家副学長、遠藤副学長、小澤人文学部長、藤田教育学部長、川村理学部長、脇口医学部長、篠農学部長、奥田大学院黒潮圏総合科学専攻長、上田評議員、稲田評議員、鈴木評議員、柁評議員、川合評議員  
陪席 益田監事、大崎監事

#### [配付資料]

- 資料 1 平成21年度国立大学法人高知大学年度計画(原案)
- 資料 2 第二期中期目標・中期計画骨子(案)
- 資料 3 平成21年度の教員組織の運用について
- 資料 4 高知大学教育研究部規則の一部改正について
- 資料 5-1 高知大学名誉教授の称号授与規則により学部教授会等から推薦された者
- 5-2 平成20年度 高知大学名誉教授候補者 推薦書・略歴書(机上配付)
- 資料 6 平成21年度 グローバルCOE/科学技術振興調整費 提出一覧
  - 6-1 グローバルCOEプログラム名称: 情報医療学の創成および推進の教育研究拠点
  - 6-2 グローバルCOEプログラム名称: 海洋微生物利活用研究の新展開
  - 6-3 科学技術振興調整費提案課題名: イノベーティブマリンテクノロジー研究者育成
  - 6-4 科学技術振興調整費提案課題名: 文理統合イノベーション創出人材養成
  - 6-5 科学技術振興調整費提案課題名: 土佐黒潮圏環境リーダー育成プログラム
  - 6-6 科学技術振興調整費提案課題名: 環境磁気による東アジア風送塵汚染共同研究
- 資料7 共同利用・共同研究拠点申請について
- 資料8 総合研究棟共用研究スペースの使用について
- 資料9 規則の制定等に関する報告
- 追加資料 1 独立行政法人日本学術振興会「平成21年度第1回若手研究者交流支援事業-東アジア首脳会議参加国からの若手研究者招へい-」の採択について(机上配付)

議事に先立ち、第32回教育研究評議会議事要録(案)の確認が行われ、異議なく承認された。

#### [議題]

##### 1. 平成21年度年度計画(原案)について

櫻井理事から、資料1に基づき、平成21年度年度計画(原案)について詳細な説明が行われ、承認された。

## 2. 第二期中期目標・中期計画骨子（案）について

櫻井理事から、資料2で提示した第二期中期目標・中期計画骨子（案）については、今後役員会の下にWGを設置して議論を行い、経営協議会等から既に寄せられている意見を参照し、最終的な骨子を作成していくためのものであるとの位置付けの説明が行われた。続いて、各理事から資料2の詳細説明が行われ、学長から5月の連休明け頃には取りまとめた結果を提出するよう要望が出された。評議員からは、本案の位置付けの再確認、大学の基本的な目標と各目標の整合性における問題点等の指摘及び検討の場の確認、使用用語に対する質問等が行われ、必要な事項について今後WGで議論を行うことが確認された。

## 3. 教員組織の改編について

井上理事から、資料3に基づき、平成21年度の教員組織の運用について詳細な説明が行われ、承認された。教員の各学系・部門への分属に関しては各人の自由意志によるが、教育研究上の合理性に鑑みて教員本人が分属を希望すること、また、今後部門を構築していく中で各部門の性格付けを行うことが確認された。黒潮圏総合科学部門についても新部門への応募手続きを行うこととし、必要があれば名称を含めて中身を検討することも可とすることが確認された。

## 4. 高知大学教育研究部規則の改正について

櫻井理事から、資料4に基づき、高知大学教育研究部規則の改正について説明が行われ、承認された。

## 5. 高知大学名誉教授の称号授与について

学長から、資料5-1及び5-2に基づき、高知大学名誉教授の称号授与について説明が行われ、推薦のあった14名全員への称号授与が承認された。

## 6. 平成21年度「グローバルCOEプログラム」及び「科学技術振興調整費」の提出について

井上理事から、資料6に基づき、平成21年度「グローバルCOEプログラム」及び「科学技術振興調整費」に提出したプログラムについて報告が行われた。併せて、グローバルCOEプログラムに提出した「海洋微生物利活用研究の新展開」の中核となる専攻等名の部分については、日本学術振興会への提出時には「海洋コア総合研究センター」としていたが、今後当該プログラムがヒアリング段階まで進めば「総合人間自然科学研究科」に訂正するよう申請する予定であるということについて、その経緯を含めて報告が行われた。

## 7. 海洋コア総合研究センターの共同利用・共同研究拠点認定申請について

井上理事から、資料7に基づき、文部科学大臣による共同利用・共同研究拠点の認定制度が創設されたことを受け、本学海洋コア総合研究センターが当制度の拠点として認定されるよう申請を行ったことの報告が行われた。

## 8. 教育改革実施検討本部の継続について

深見理事から、平成21年3月末をもって廃止予定であった教育改革実施検討本部について、ポ

リシー策定専門部会における作業が途中であることから期限を延長し、平成 22 年 3 月 31 日までとしたことについて報告が行われた。

9. 総合研究棟共用研究スペースの使用について

竹身理事から、資料 8 に基づき、総合研究棟 3 階共用研究スペースの使用予定について報告が行われた。

10. 規則の制定等について

櫻井理事から、資料 9 に基づき、国立大学法人高知大学における規則等の取扱基準に関する規則により、学長決裁で制定した規則について報告が行われた。

11. その他

- ・ 学長から、3 月 13 日に四国国立大学協議会にて香川大学より提案のあった「四国力協創学産官共同体」プログラムについて、本学も高知県の要望を吸収し、食と健康をテーマとしてプロジェクトに参加することとしたいとの報告が行われた。
- ・ 学長から、事務局の部長の異動について紹介が行われ、溝口医学部・病院事務部長、岡田学務部長、前田総務課長からそれぞれ挨拶が行われた。
- ・ 櫻井理事から、追加資料 1（机上配付）に基づき、日本学術振興会の事業に採択されたプログラムについて報告が行われた。

以 上